

末廣農場跡地（隣接地）をご存じですか？

市では、平成 27 年度に国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）を活用して、図①に示す市所有の土地である末廣農場跡地（隣接地）について、地域活性化の拠点機能を備えた施設を整備するための基礎調査を実施しました。

この土地は、土地の保存活用を図ることを目的として三菱地所㈱から、条件付き寄附により取得したもので、岩崎久彌氏が晩年を過ごした旧岩崎家末廣別邸に関連し、当時、模範的実験農場とすべく開場した「末廣農場」の跡地として残された土地です。

末廣農場跡地の概要と今後の利活用について、市の方針を紹介します。

図 企画課企画統計班 ☎ (93) 1 1 1 8

■図① 末廣農場跡地（隣接地）



末廣農場跡地（隣接地）の概要

末廣農場跡地は、「旧岩崎久彌末廣別邸の更なる活用に関する提言書」に基づき、条件付き寄附により取得した土地です。

この提言書では、

『旧三菱財閥第3代総師だった岩崎久彌氏が模範的実験農場とすべく開場した末廣農場は、農産物の国内需要を重要視した岩崎久彌氏の思いそのものであり、教育・学習分野は勿論のこと農牧事業をわかり易く伝えるためには、末廣農場の歴史に関する農産物の販売施設等、食育を中心とした体験型のふれあい拠点を整備し、産業・観光からも末廣農場の歴史を学ぶ機会を創出することが重要である。』

としており、「末廣農場ガイダンス

施設（併設農産物直売所・レストラン）」を活用イメージにあげています。

この跡地は、国道296号と市道3路線に接する土地で、現状は未利用地であり、地形などは概ね長方形の平坦な土地となっています。

■所在地

富里市七栄字獅子穴650番
206 外1筆

■総面積 8,126 m²

■地目 山林

■寄附日 平成25年3月18日

■登記完了日 平成25年3月22日

■その他

土地寄附の要件には、提言書の活用イメージを遵守して、維持管理を行うことが記述されています。

末廣農場跡地（隣接地）の特色

■特色1 良好な土地

末廣農場跡地は、商圏人口や世帯数を用いた推計で、千葉県内で首都圏から同等の距離に位置する道の駅や観光施設と比較すると、首都圏からわずか60分圏内の近距離であり、日常利用型の入込客数が期待されます。

また、道路交通センサスデータを用いた推計では、末廣農場跡地周辺には観光対象施設である旧岩崎家末廣別邸が存在し、交通流動が盛んな国道296号に接しているため、海水浴客など本路線が太平洋海浜地域への経由地として、観光型の入込客数を増大させる好適地でもあります。

さらに、市内には高速バスが充実し、成田空港の近接性から航空機利用も身近な地域であることから、首都圏や地方への良好なアクセス環境と平成32年のオリンピック・パラリンピックの開催などによる観光客の入込客数の増加も期待できます。

■特色2 地域間連携

旧岩崎家末廣別邸が富里市に存在することで、岩崎久彌氏にゆかりのある

- 高知県安芸市（生家）
 - 岩手県雫石町（小岩井農場）
 - 東京都台東区（旧岩崎本邸）
- などと連携を図っていきます。

【図②参照】

この連携により、各地に残された関連施設から岩崎久彌氏の生涯を紡ぎ出すストーリー展開を図り、これまで別個の活用が図られていた岩崎久彌氏ゆかりの歴史遺産の総合的な活用とゆかりの地の「人」と「物」をテーマとした地域間交流により、互いの郷土愛を分かち合うことによって、親近感と連携意識を深化させ、新たな商品開発や広域観光ルートのブランディングなどを行うことにより、観光・産業分野などの地域経済の発展が期待できます。

今後の方針

末廣農場跡地で大正から昭和にかけて実施された先進的農法は、富里市の基幹産業である農畜産業の根幹であり、当時の面影が色濃く残される旧岩崎家末廣別邸は、近年その歴史を後世に伝えようとする市民団体による保全活動が開始され、市内外を問わず関心を高めています。この機運の高まりを好機と捉え、観光分野に取り組むべく旧岩崎家末廣別邸と末廣農場跡地を「賑わい拠点【観光拠点】」の核とし、旧岩崎家に関連する商品販売や飲食の提供など、新たな企業の進出による雇用創出や既に親密な交流が進んでいる旧岩崎家ゆかりの地（高知県安芸市、岩手県雫石町、東京都台東区など）との連携により、地域産品の販路拡大とまちのイメージ力向上による観光客の誘致を図り、富里市の中心的シンボルとなる賑わいの創出を目指します。



■図② 旧岩崎家ゆかりの地

平成28年度第2回

富里歴史講座

旧岩崎家末廣別邸の

庭園復元について

旧岩崎家末廣別邸の庭園は、大正時代、末廣農場内にあった人工林を切り開き、設計されました。四季それぞれの趣を持ち、岩崎久彌氏が過ごした近代日本庭園はどのように復元されたのでしょうか。

この講座では、郷土富里の歴史を学びます。初めての人も参加をお待ちしています。

■日時 10月23日（日）

午前10時～11時30分

■場所

市立図書館2階AVホール

■講師

生涯学習課文化資源活用室

林田利之

■費用 無料 ■定員 80人

■申込み 10月22日（土）ま

でに電話または図書館相談

カウンターにて

■問 市立図書館

☎ (90) 4 6 4 6

